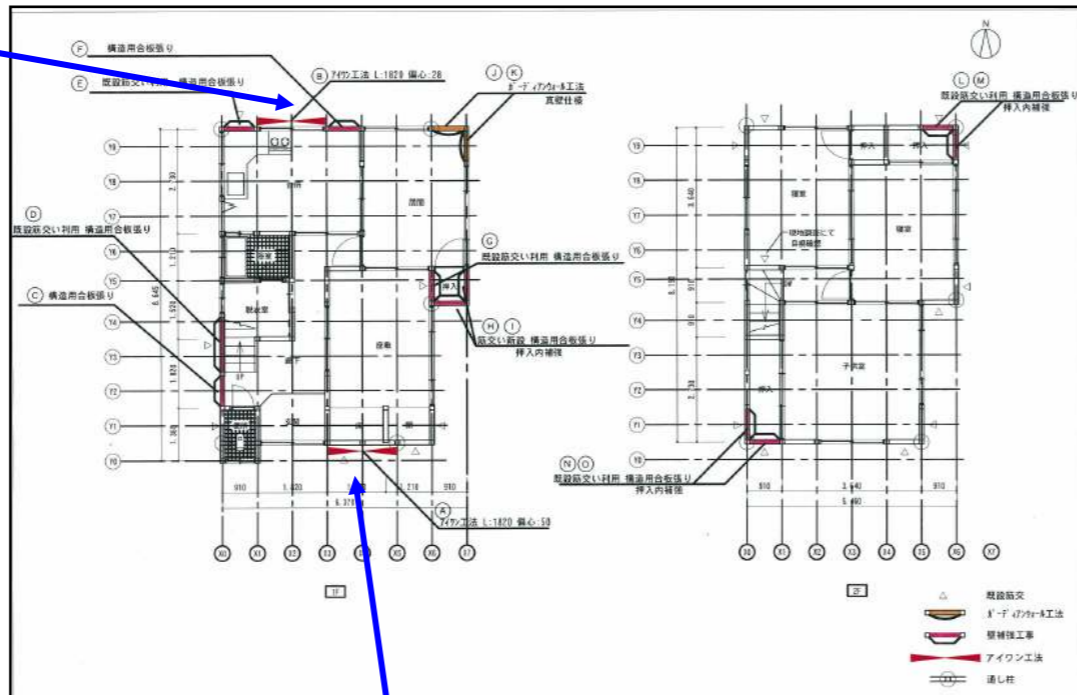


優 秀 賞

【工法の種類】 アイワン工法と  
ガーディアンウォール工法

【応募者名】 日本住宅耐震補強（株）

アイワン工法による補強



耐震診断値 【改修前 0.46 改修後 1.00】

改修にかかった費用 【130 万円】

改修にかかった工事期間 【2 週間】

安価な耐震改修を目標に予想震度と被害の程度をご説明の上、1.0 以上と 0.7 以上となる補強プランを提案し、1.0 以上の補強を選択した。具体的には解体工事、復旧工事を極力少なくすることを目指し、減災協で評価を取得している外部補強のアイワン工法と天井・床の解体が不要なガーディアンウォール工法を採用し、従来に比べ安価な耐震改修が実現できた。特に、従来高額になりがちであった和室での改修においてガーディアンウォールを利用することでコストを下げることができる。また、押入れを有効に活用し、解体・復旧が発生する場合も低コストで補強ができるよう配慮した。

庇および面格子のブレース貫通孔



ガーディアンウォール工法による  
和室壁の補強



【講評】 昭和 53 年建築、延べ面積約 90m<sup>2</sup> の 2 階建て住宅を、アイワン工法、ガーディアンウォール工法などを併用して耐震補強した好事例である。外部補強や押入れの補強により日常生活への支障を低減する工夫が施されている。改修前の診断値 0.46~0.63 の建物を、工事費 130 万円で各階、各方向ともにバランスよく 1.0 を上回る水準に改修した点をとくに評価し、優秀賞に選出した。